

2024-25年度クラブ目標

創立1986年

『思いやりがある 感謝のロータリー』



2024-25年度国際ロータリーテーマ

会長 阿部 克弘
幹事 十文字 光伸

第1851回例会

令和7年5月8日 (18:30~19:30)



- ソング
 - 君が代
 - 四つのテスト
- ビジター
 - 2530地区青少年奉仕委員会委員長 増子博保様
- スマイルBOX
 - 増子博保様 (三春RC) (青少年奉仕委員会の卓話をさせていただきました。ご清聴ありがとうございました！)
 - 阿部克弘会員 (本日は国際ロータリー第2530地区2024-25年度青少年奉仕委員会委員長増子博保様卓話有難うございました。)
 - 十文字光伸幹事 (本日は2530地区青少年奉仕委員会委員長増子博保様、卓話ありがとうございました。)
 - 吉田充会員 (2530地区青少年奉仕委員会、増子委員長様本日は忙しい中、卓話をありがとうございました。)
 - 永野文雄会員 (地区青少年奉仕委員会、増子委員長様、卓話ありがとうございました。)
 - 金田昇会員 (ゴールデンウィーク明けの例会楽しみにしていました。増子青少年奉仕委員長、本日は卓話ありがとうございました。)
 - 中目公英会員 (増子博保地区青少年奉仕委員長様、貴重な卓話ありがとうございました。深谷ノースRCの新島元会長よりいただいた椅子が大層よごれていました。白河RCの資金で池田さんがきれいにしてくれました。ありがとうございました。)
 - 大竹優子会員 (4月2日に胆のう摘出をしたので何を食べても何を飲んでもOKになったのでスマイルします。)
 - 居川孝男会員 (増子委員長卓話ありがとうございました。コザRCへ訪問されたみな様大変お世話になりました。楽しかったですね！)
 - 鶴丸彰紀会員 (お誕生日のお祝い、まことにありがとうございました。)
 - 堀田一彦会員 (お誕生日ありがとうございます。)
 - 石川格子会員 (憲法記念日に42歳になりました。健康に気をつけて突っ走ります。)
 - 長克則会員 (結婚記念日のお祝い頂きありがとうございました。スマイルさせて頂きました。)
 - 中嶋一貴会員 (先日は結婚記念日のお花誠に有難うございました。単身の社宅で一人楽しく鑑賞をさせて頂きました。)
 - 鈴木孝幸会員 (結婚記念お祝い、ありがとうございました。冷えきった夫婦間の明るい話題になりそうです。)

▶第1851回例会出席状況 (R7年5月8日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	54名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	19名
Ⓓ 全正会員数	73名
Ⓒ ①の出席者数	25名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓕ ②の出席者数	11名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	36名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	65
⑩ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	55.3%

▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30~19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

阿部克弘会長



皆さん、おばんでございます。本日もお忙しい中ご参加をいただきまして、誠にありがとうございます。まずは、本日のお客様をご紹介させていただきたいと思います。国際ロータリー第2530地区2024 - 25年度青少年奉仕委員会委員長の増子博保様です。所属は三春ロータリークラブさんでよろしいですね。後程、卓話をいただきたいと思いますので、よろしくお願いをしたいと思います。さて、白河西ロータリークラブの青少年奉仕委員会では毎年チャレンジ県南ベースボール野球大会、CKBですね。福島県の県南地区の各チームと神奈川県チームが参加していただいて開催しておりますが、今年度も昨年の8月24日の土曜日、25日の日曜日の両日に渡って11回目が開催されました。25日の決勝戦はあいにく雷雨となりまして、安全面を考慮して中止にしましたが、判断としては間違っていないかったというふうに思っております。残念な結果にはなりましたが次年度も開催の予定になってると思いますので、天候に恵まれて決勝戦まで何事もなく出来れば嬉しいなと思っております。年々少子化の影響で野球競技人口が減っているそうです。特に小中学生の減少が著しくて、少子化もありますけども少子化よりも急速なペースで競技人口が減ってるということだそうです。背景としては、野球以外のサッカーやバスケットボールや卓球などの中学生にも多様化が進んでおりまして、選択肢の輪が広がったことが大きいということが理由だそうです。また、野球観戦や触れる機会が少なくなってしまったということも大きい原因だそうです。2000年には約600万人近くあった競技人口もですね、2022年には約270万人に減少してるそうです。2023年の10代の野球人口は174万人でそのうち約148万人が男子、25万人が女子の競技人口だそうです。中学野球は軟式野球の部員数なんですけども、この10年間で半数に減っているようなんですね。ですから、特に西ロータリークラブが開催しておりますチャレンジ県南ベースボール、CKB野球大会の開催はとても重要になってくるものだと思っております。これからも継続してもらいたいなと思っております。次年度を期待しておりますので、是非頑張ってくださいと思います。今日はこの後、誕生

日や結婚記念日のお祝い、また『ロータリーの友』の読みどころなどがございますし、それから増子様の卓話もございますので、会長の時間はこの辺で終了したいと思います。本日もどうかよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

■幹事報告

十文字光伸幹事



○白河ユネスコ協会会長 小野利廣：令和7年度白河ユネスコ協会第1回役員会の開催について

○白河赤十字奉仕団委員長 安澤莊一：令和7年度白河赤十字奉仕団連絡協議会総会の開催について

○早川ガバナー事務所：財団室NEWS 2025年5月号

○日本事務局 業務推進室：青少年奉仕月間 リソースのご案内

○日本盲導犬協会：盲導犬くらぶ

○白河市国際交流会長 内藤義久：令和7年度白河市国際交流会資料の送付並びに会費納入のお願い

○白河市国際交流会長 内藤義久：「実践英会話2025」の開催について

○2025-26年度県南分区ガバナー補佐 大木和彦：パストガバナー及び県南分区パストガバナー補佐会議 - 2025 - 26年度県南分区ガバナー補佐推薦協議 -

○2025-26年度県南分区ガバナー補佐 大木和彦：第1回新旧会長幹事会 - 2025 - 26年度県南分区新会長幹事会 - 2024 - 25年度県南分区会長幹事会 -

○白河赤十字奉仕団委員長 安澤莊一：活動服（ベスト）の申し込みについて

■各委員会報告

●親睦活動委員会

沼田重一委員長

【結婚記念日】

関谷亮一会員、鈴木満会員、村上堅二会員、吉野敬之会員、長克則会員、鈴木孝幸会員

【誕生日】

前原俊治会員、鶴丸彰紀会員、松永紀男会員、堀田一彦会員、運天直人会員、根本あゆみ会員、山田顕一郎会員、石川格子会員、十文字宗博会員



●雑誌広報委員会

瀬谷隆志委員長



皆さん、こんばんは。『ロータリーの友』5月号の読みどころを発表したいと思います。まず、横目次のほうですが、特集で青少年奉仕月間ということで、7ページのほうをご覧くださいと思います。「ミライへの扉を開く」ということで東京八王子RCの事業のことが特集として書いてあります。ちょっと驚いたんですが、日本ではスマートフォンの普及が進んでる一方でパソコンやタブレットの所有率が低下してるという部分が驚きだったんですが、子供の約5割が学校以外の日常でパソコンを意外に使ってないんだなということが思いました。最近ではAIですとか、デジタル時代の人材育成で世界に大きく遅れを取る可能性が懸念されてるということで、こういった事業をおこなったそうです。驚きなのが、この事業を1回で終わらせることなく法人化することで、継続的にやっているという内容が記載されておりましたので、ご一読いただければと思います。

続きまして反対側の縦目次のほうですが、こちらの4ページ「企業・組織におけるメンタルヘルスはなぜ大事か」というところで、昨今心の病で結構うちの職員なんかでも何名か過去にいたんですが、



仕事ができないという方が結構出てきてるなというところ。罹患率が非常に高く、日本人の3パーセント、100人に3人が精神科で現在治療中だという内容が書いてありました。その中の90パーセント以上は外来通院しつつ普通に生活してるということで、意外に気付かないもんだなということがわかりました。回復率は60か70パーセント高いんですが、回復までに時間がかかるというところでそういった理解を企業ですべきだという内容になっております。経営者ができるポジティブなメンタルヘルスの取り組みについても書いてありますので、こういったところをご一読いただいて各企業の参考にしてもらえたらいいのかなというふうに思います。

●十文字光伸幹事

先程、説明がちょっと抜けてしまったんですが、テーブルの上に置いてあるこちらがコザロータリークラブにメークアップした際にお土産としていただいた泡盛なんですが、参加したメンバーは皆さん当日沢山飲んでおりますので、今回は参加されなかった方優先にお渡ししていただいて、沖縄の雰囲気をもっと味わっていただければいいのかなと思いますので、ご協力の程をお願いいたします。



■本日のプログラム

青少年奉仕委員会担当例会

●青少年奉仕委員会

吉田充委員長



皆さん、こんばんは、本日は国際ロータリーのほうから青少年奉仕委員長の増子委員長さんがおいでいただいております。わたくしは、増子委員長に会うのは今日で2回目、前は24年5月19日地区研修に行った時にお会いして、白河西ロータリークラブで委員

会で卓話を持たなくちゃならないというふうなお話をして、増子委員長にですね、その時は是非白河に来て青少年奉仕の何たるかを話してほしいということをお願いしたら、快くお引き受けいただいてその後メールでのやり取りを何回かしていただきながら本日に至りました。その中でちょっと私も忘れてたんですが、増子委員長のロータリーの経歴とか職業が何をやっているのかお聞きするのを忘れてて、本来であればここで

紹介しなくちゃならないところなんですけど、そこら辺聞き取れてなかったものですから、先程増子委員長のお話で自己紹介をお願いしますというふうにお願いしてあるので、時間はたっぷり取ってあると思いますので、その辺も含めて増子委員長のほうから地区の青少年奉仕委員会の流れや、いろんな事をお話をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

●2024 - 25年度国際ロータリー第2530地区

青少年奉仕委員会

増子博保委員長



皆さん、おばんでございます。只今、ご紹介いただきました青少年奉仕委員長の増子でございます。所属は三春ロータリークラブです。職業は以前、自動車部品のオイルシールという部品を作ってた会社をやりました。親会社が「NOK」というオイルシールでは圧倒的なシェアを持ってる会社で大きな工場が福島にあります。わたくしはその「三春工業」という会社でやってたんですけども、65才になりまして「NOK」の本社から新しい社長に来ていただいて私は退任しまして、それで今現在は「三春まちづくり公社」。いろんな事やってるんですけど、観光もやったり、あるいは不動産とか、あるいはサービスとかやってるんですけど、そこの常務として非常勤ですけどやってるのと、あとつい最近4月1日に三春町の代表監査委員とい

うことで、普通の会社だと監査役みたいな仕事をしております。でも、一番忙しいのはロータリークラブの青少年奉仕委員長という仕事が一番忙しいです。ロータリーの中でも青少年奉仕というのは一番忙しいというところで、それでいろいろやらさせていただいて、日頃そんなにロータリー以外は忙しくなくて、うちの家内からは会社のほう退任したんで「お父さん、暇になって大変だったけどロータリーがあるからいいね。」って言われて、ロータリー関係でしょっちゅう出かけてるもんですから、邪魔にされなくていい状態ということでございます。ロータリー歴のほうは2005年ですからちょうど20年になります。三春ロータリーに入会してから20年ということで、地区運営の出向という意味では数年前にその当時はローターアクト委員会というのが青少年奉仕委員会の中に入ってた小委員会なんですけど、その委員長を3年間やらさせていただいて、それから三春町のほうの商工会長をやったもんですから忙しくて地区のほうはやってなくて、去年から青少年奉仕委員会の副委員長と、今年度2024 - 25年度から青少年奉仕委員長ということをやらせていただいている状況でございます。白河西ロータリークラブでは、中目さんと去年RYLA委員長やられてたということで一緒にいろいろお仕事させていただきましたし、最近では金田ガバナーノミニーといろいろな所でご一緒させていただいております。自己紹介はこのぐらいにいたしまして、青少年奉仕に関してちょっとお話ししたいと思います。

青少年奉仕委員会



ロータリー青少年奉仕について

第2530地区 2024 - 25年度
青少年奉仕委員会委員長
増子博保



目次

1. 青少年奉仕ではどんな活動をしていますか？
2. なぜクラブと地区の活動は乖離しているのでしょうか？
3. 青少年奉仕の組織
4. RIJYEM
5. インターアクト
6. RYLA
7. 青少年交換

1. 青少年奉仕では、どんな奉仕活動をしていますか？

- (1) 各ロータリークラブ
- ・少年スポーツ大会等の主催・後援・協賛
 - ・小・中学校・高等学校への教材等の寄贈
 - ・学校へのロータリアン講師の派遣
 - ・中学生・高校生インターンシップ協力
 - ・中学生のインターンシップの体験発表会の開催
 - ・地元の中学生と共同で駅前清掃
 - ・インターアクトクラブと共同でポリオ撲滅募金活動実施
 - ・インターアクトクラブとエコキャップ回収事業実施
- 等



1. 青少年奉仕では、どんな奉仕活動をしていますか？

各ロータリークラブとも、昨年アンケート取った結果、前ページに挙げたように、**青少年健全育成やスポーツの技術向上、あるいは学校教育の一助に十分寄与するような、青少年奉仕活動をしています。**

これらは、間違いなく**ロータリーの公共イメージの向上に貢献しています。**

それでは、地区の青少年奉仕委員会はどんな活動をしているでしょう？

1 青少年奉仕では、どんな奉仕活動をしていますか？

(2) 地区青少年奉仕委員会

- ① インターアクト委員会
 - ・ インターアクトクラブ のスポンサークラブ増強 (インター23校)
 - ・ インターアクト主要大会開催支援
 - ・ 全国インターアクト研究会への参加
- ② RYLA (Rotary Youth Leadership Award) 委員会
 - ・ RYLA研修セミナー開催 (参加クラブ750以下)
 - ・ 全国RYLA研究会への参加
- ③ 青少年交換委員会
 - ・ 青少年交換事業 (留学生の派遣&受入れ) (参加クラブ22~4)
 - ・ 日本青少年交換研究会への参加



2 なぜクラブと地区の活動は乖離しているのでしょうか？

※ロータリーの五大奉仕である青少年奉仕について、

手続き要覧2022には、「指導力養成活動、社会奉仕プロジェクト及び国際奉仕プロジェクトへの参加、積極的世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。」と載っています。

またマイ・ロータリーでは、青少年奉仕を「ロータリーは、次世代のリーダーを育てることの大切さを信じています。私たちのプログラムは、教育の機会を広げ、若い世代のリーダーが、リーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるよう応援します。」と述べています。

両方ともに、リーダー、リーダーシップ、指導力がキーワードとなっています。



3 青少年奉仕の組織

だからこそ、地区の青少年奉仕委員会の組織は、

- ・ 中高生のリーダーを育てる「**インターアクト委員会**」
- ・ 青少年の指導者養成プログラムを実施する「**RYLA委員会**」
- ・ 留学を通して、異文化を学び、国際理解を促す「**青少年交換委員会**」

となっているのだと思います。



4 RIJYEM

日本の青少年奉仕を支援する組織として「RIJYEM」という組織が存在します。

RIJYEMとは、RI Japan Youth Exchange Multi District Organizationの略で、一般社団法人国際ロータリー-日本青少年交換多地区合同機構です。元々は、青少年交換プログラムを支援する組織でしたが、日本ロータリー百周年実行委員会の提言を受け、青少年交換に限らず、青少年事業全般に活動支援を広げています。

RIJYEMは、「**全国インターアクト研究会**」、「**全国RYLA研究会**」、「**日本青少年交換研究会**」というイベントを支援して、インターアクト、RYLA、青少年交換事業のレベル向上を図っています。

ということで、ロータリーが目指す青少年奉仕は、いかに次世代のリーダーを育てることに尽力するかだと思っています。



4 RIJYEM

RIJYEMの支援のもと、次のような事業が行われています。

- ・ **全国インターアクト研究会**
2024-25年度は、4月26、27日に長野県松本市で長野会議を実施
次年度は、2026年4月に福島県で福島会議を実施することが決定 (郡山) ユー・おひな祭り
- ・ **全国RYLA研究会**
昨年度は、6月8、9日に福島県郡山市で福島会議を実施 (ホテル華の湯)
2024-25年度は、5月10、11日に広島県廿日市市で広島会議を実施予定
- ・ **日本青少年交換研究会**
2024-25年度は、6月7、8日に青森県で青森会議を実施予定

上記のように、各地区持ち回りで、インターアクト・RYLA・青少年交換事業のレベル向上の為、全国から関係者が集まり、研究会を実施している。

4 RIJYEM

全国RYLA研究会・福島会議の様子 (於 磐梯熱海温泉 ホテル華の湯)



5. インターアクト

(1) インターアクトクラブの沿革

- ・ 1960年代に「世界中の青少年がロータリアンと共に活動出来るような組織をつくろう」という機運が高まりました。
- ・ 1962年11月5日、インターアクトクラブの第一号となる**米田メルボルン高校インターアクトクラブ**が誕生。
スポンサークラブは、**米田フロッリダ州メルボルンロータリークラブ**。
- ・ 日本で最初に設立されたのは、1963年4月27日に結成された宮城県**仙台育英学園高等学校 (通称、仙台栄G)**。このクラブは、100余名の構成人員で、当時、世界最多の会員数を擁していました。
- ・ 世界のインターアクト数：約15千、インター数：約34万人、国数：145ヶ国



5. インターアクト

(2) 第2530地区インターアクトクラブ全体の活動

- ・ クラブ数23
- ・ 主なイベント
 - ① 年次大会 (8月)：活動報告及びクラブ間交流
 - ② 国際理解研修 (12月)：異文化の理解及び尊重する心の醸成
 - ③ リーダー研修会 (6月)：リーダーとしての資質向上
* これらのイベントは、ｽﾎﾟﾝｻｰｸﾗﾌﾞの支援のもと、顧問先生の指導により、インターアクターが自分たちで運営しています。
 - ④ 地区青少年会議 (地区大会時)：他0-11-関係青少年組織との交流
* このイベントでは、ロータリーアクト、米山奨学生、交換留学生、帰国留学生との交流を図っています。



5. インターアクト

年次大会 (於 桜の聖母高等学校) リーダー研修会 (於 コミュニティ館 秋田県 田村高等学校)



6 RYLA

(1) RYLAとは、

- ・ Rotary Youth Leadership Awardの略で、ロータリーの青少年指導者養成プログラム

(2) 第2530地区での主なイベント

- ・ 地域のリーダー育成の為に、年1回・1泊2日のRYLA研修会を開催
- ・ 本年度は、日時：3月15日(土)～16日(日) 場所：ホテル華の湯
メインテーマ「人生を動かすスキル」 研修テーマ「リーダーシップを知らう」
- ① 演題：「なぜあの人は動かない？～ナッジで行動へと促す～」
青森大学客員教授 竹林正樹氏
- ② 演題：「悪魔の傾聴～会話も人間関係も思いのままに操る～」
ノンフィクション作家 中村淳彦氏
- ③ グループワーク アイスブレイク
遊VIVA GIM 代表 大内克泰氏



グループディスカッションの時間は、今後の講演を聴いて自分の会社(学校)や生活の中で、どんな場面で見立つか? 具体例や質問を10分前後して下さい。



7 青少年交換

青少年交換事業とは

ロータリークラブによる支援のもと、15〜19歳の学生が海外に留学し、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うことを目的としたプログラムです。世界100カ国以上で実施されています。

①事業形態

ロータリークラブの推薦する学生→海外へ留学
海外の留学生→ロータリークラブで受入れ

*派遣と受入れの留学生を交換して支援するので、青少年交換事業と言っています。



7 青少年交換

②交換期間

・長期交換では、海外で1年間を過ごし、複数のホストファミリー宅に滞在しながら、現地の学校に通います。
・短期交換(数日間から数カ月間)では、夏休みや春休みの期間中に行われます。ただし、第2530地区では実施していません。

③参加費用

・宿泊・食事代、学費はロータリーが負担します。
・往復航空券、旅行保険、旅券とVISAに掛かる費用、小遣い
現地でこのツアーに参加する場合の費用等は、留学生(保護者)が負担します。



7 青少年交換

④交換留学生 日本のツアーや交流の様子



●阿部克弘会長

本日はどうもありがとうございました。わかりやすい説明でありまして、本当にクラブと地区の乖離がわかりました。少しでもクラブを地区のほうの活動に近づけるように頑張りたいと思っています。本日はどうもありがとうございました。



第12回 理 事 会

日時 令和6年5月8日(木)

【報告事項】

1. 株式会社南湖自動車学校(石部辰雄会員) 令和7年4月4日付で退会届受理とその報告
2. 5月17日(土)地区研修・協議会について・クラブ8名・地区出向6名・オブザーバー2名で参加・登録の報告
3. 親睦活動委員会より6月26日(木)会長幹事慰労会(会場)について・東京第一ホテル新白河で予定をしている。予算内容については6月の理事会に提案します。
4. 今後40周年やガバナー輩出を迎えるにあたり、ジャンパー、法被、たすき、ネクタイ等を作成する案がありますが、今年度の予算には含まれていない為、次年度に引き継ぎします。

【審議事項】

1. 40周年実行委員会設立について・全員一致で承認
2. 白河西ロータリークラブ・クラブバナーデザインについて・4月理事会で承認されたクラブバナー作成について、新ロータリーロゴを使用した2のデザイン(案)より全員一致でデザインが確定し100部、(株)オクトンへ発注をかけます。

5月8日 ~本日のメニュー~

- ・ミモザサラダ
- ・ホテル鳥賊と小松菜のからし和え
- ・チンジャオロース
- ・白飯
- ・中華スープ
- ・搾菜と胡瓜
- ・フルーツカクテル

